



# 奈良県感染症情報

令和6年第22週(5月27日～6月2日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

**手足口病  
警報発令!**

今週の概要

- 小児科外来情報

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	手足口病	6.68	(6.09)	↑	↑↑	↑	↑↑
2	感染性胃腸炎	5.18	(5.38)	→	→	→	↗
3	A群溶連菌咽頭炎	3.79	(4.65)	→	→	→	→
4	新型コロナウイルス感染症	3.36	(3.49)	→	→	→	↗
5	RSウイルス感染症	1.53	(2.29)	↓	↘	↓	↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

手足口病の定点当たり報告数が6.68で前週の6.09から増加しており、警報発令中です。県内全域で流行しており、吉野保健所管内を除く全ての地域において警報基準値である「5」を超えています。手足口病に有効なワクチンはなく、また発病を予防できる薬もありません。流水と石けんでしっかりと手を洗い、タオルの共用を避けるなどして感染予防対策をお願いします。

A群溶連菌咽頭炎の定点当たり報告数は3.79と、まだ多い状況が続いています。地域別では中和保健所管内西部地域において9.50と特に高くなっており、注意が必要です。通常、患者との接触を介して伝播するため、人との接触の機会が増加するときに起こりやすくなります。手洗いやうがいを中心に心がけましょう。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は3.36で、前週の3.49と比べて横ばいですが、入院基幹定点報告状況に増加が見られます。今後の動向に注視していきます。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(田中小児科医院)

手足口病は流行中、発熱が先行する症例も多い。

溶連菌感染症は学童を中心に続いている。同検査キットが不足している。

家族内感染のCOVID-19が見られる。乾性咳と発熱の学童ではマイコプラズマ感染症がある。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

COVID-19はごく稀に見られる程度、インフルエンザはB型が1件あったほかは見られなくなった。

A群溶血性連鎖球菌感染症が増加、家族陽性で咽頭痛のみの無熱の学童例や、十分な抗生剤投与後の再感染例もあった。

ヘルパンギーナが少し。手足口病は減少してきた。

感染性腸炎はほぼ横ばいで持続。

### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

手足口病が急増している。典型的な症状で軽症で経過する例が多い。

またヘルパンギーナも増加しだしている。

溶連菌感染症やアデノウイルス咽頭炎は横ばい、インフルエンザは終息してきたが、COVID-19は再び増加しだしている。

胃腸炎も増えだしている。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 6 年 第 22 週 5 月 27 日 ~ 6 月 2 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	55 (0.11)	14 (0.21)	14 (0.09)	11 (0.20)	10 (0.20)	6	
新型コロナウイルス感染症	185 (3.36)	33 (2.36)	41 (2.93)	22 (2.00)	49 (4.90)	40 (6.67)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	52 (1.53)	10 (1.11)	14 (1.56)	12 (1.71)	14 (2.33)	2 (0.67)	
咽頭結膜熱	26 (0.76)		8 (0.89)	1 (0.14)	15 (2.50)	2 (0.67)	
A群溶連菌咽頭炎	129 (3.79)	35 (3.89)	13 (1.44)	21 (3.00)	57 (9.50)	3 (1.00)	
感染性胃腸炎	176 (5.18)	31 (3.44)	62 (6.89)	22 (3.14)	52 (8.67)	9 (3.00)	
水痘	2 (0.06)	1 (0.11)				1 (0.33)	
手足口病	227 (6.68)	59 (6.56)	55 (6.11)	57 (8.14)	47 (7.83)	9 (3.00)	
伝染性紅斑							
突発性発しん	13 (0.38)	3 (0.33)	3 (0.33)	3 (0.43)	4 (0.67)		
ヘルパンギーナ	14 (0.41)	2 (0.22)	5 (0.56)	2 (0.29)	2 (0.33)	3 (1.00)	
流行性耳下腺炎	1 (0.03)	1 (0.11)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	10 (1.00)	1 (0.33)	1 (0.33)	8 (4.00)			
基幹定点数	6	7	2	7	7	7	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎	2 (0.33)			1 (1.00)	1 (1.00)		
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核1件(中和1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症2件(郡山1、中和1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	0	新型コロナウイルス感染症	31
---------	---	--------------	----

❖ 第22週のトピックス ❖

手足口病の流行について(奈良県疾病対策課HP)  
<https://www.pref.nara.jp/item/309160.htm#itemid309160>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			1			1									1		1				5	6294
	女					1																1	5443
新型コロナウイルス感染症	男			1	1	1			2				2	1	9	8	8	10	10	10	13	76	3679
	女			3	2	1			1	1			2	6	11	7	10	17	11	18	16	109	4261
RSウイルス感染症	男	1	7	11	4	2																25	681
	女	2	5	11	6	1	2															27	673
咽頭結膜熱	男		2	5		2																9	291
	女		2	6	2		4	1				1			1							17	266
A群溶連菌咽頭炎	男			3	4	5	13	5	7	10	7	7	7									68	1143
	女			1	4	6	8	4	8	5	8	4	8	1	3							61	923
感染性胃腸炎	男	1	6	7	12	5	10	7	8	6	3	7	4	2	4							82	2201
	女	1	8	5	10	9	11	9	3	5	5	5	8		15							94	1894
水痘	男										1		1									2	35
	女																						27
手足口病	男	1	9	43	34	19	9	8	3	1												127	525
	女	2	6	36	31	8	3	8	3	2			1									100	454
伝染性紅斑	男																						
	女																						
突発性発しん	男		3	3	1																	7	85
	女		1	4			1															6	85
ヘルパンギーナ	男			2	4	1	1															8	23
	女				3	2	1															6	31
流行性耳下腺炎	男									1													9
	女																					1	7
急性出血性結膜炎	男																						1
	女												2	1		1				1		6	70
流行性角結膜炎	男				1																	4	68
	女														1	1	1	2					
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						
無菌性髄膜炎	男																						
	女																						
マイコプラズマ肺炎	男	1				1																2	7
	女																						2
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

